



～11月の野菜・花きの管理～

種まき	栽培のポイント	
野菜 ・シュンギク ・コマツナ ・ホウレンソウ ・二十日ダイコン ・セロリ（ハウス3月定植） など		<p>○アスパラガスの茎葉刈り取り                      アスパラガスは平均気温が16℃を下回ると若茎の萌芽が止まります。収穫終了後は地下茎へ養分をため込む時期（養分転流期）に入りますので、地上部の茎葉は刈り取るようにしてください。刈り取りの目安は、</p> <p><u>①平均気温が11℃以下になる頃（平年だと10月下旬～11月上旬）</u>  <u>②茎葉が8～9割方黄化したとき</u></p> <p>です。作業を優先して、早めに刈り取らないようにお願いします。また、刈り取った茎葉は次年度の病害の発生を避けるために、できるだけほ場外持ち出すようにしてください。特に茎枯病に罹病した株は翌年の感染源となるため注意が必要です。少し長めに刈り込み、翌春抜き取ってほ場外へ持ち出すとよいでしょう。</p>
定植（植付け）		
野菜 ・たまねぎ ・イチゴ など  花き ・宿根草、花木類の定植		<p>○セロリの播種                      11月から、春どりセロリの播種時期となります。発芽適温は18～20℃であるため、暖房機などを準備し、トンネル内の温度を保ちます。床土は通気性や透水性が優れたものを用い、育苗箱に条まきかばらまきにします。覆土は川砂かバーミキュライト等で種子が隠れる程度に薄くします。その後は十分にかん水し、被覆資材で育苗箱を覆うようにしてください。</p>

○使わない農薬・空き容器はありませんか？

JA信州うえだでは、「農薬の適正な保管・管理及び安全使用」の一環として、不要農薬や空き容器の回収をしています（有料）。特に不要農薬に関しては2年に1度となりますので、保管庫の中に使わなくなった農薬や期限切れ農薬等がありましたら、この機を逃さず処分していただければと思います。なお、処理については両者とも事前申し込みが必要です。詳しくはJA丸子営農センターにお尋ねください。

○不要農薬の処理

申し込み期限：平成26年12月12日（金）

日（金）

処理料金：右表のとおり

分別種類	消費税込み価格 (kgあたり)	
品名が判明するもの	POPs系農薬	2600円
	水銀系農薬	24700円
	その他一般農薬	880円
品名が不明なもの	24700円	

※POPs＝残留性有機汚染物質の総称。DDT、ハイカットなど。

※水銀系農薬＝セレスサン、タフジットなど。

○農薬の空き容器の処理（廃プラとして回収することができます。当日は他の廃プラも回収できます）

申し込み期限：平成26年11月21日（金）

処理金額：kgあたり162円（税込） ふたをはずし、ポリとガラス容器を分ける

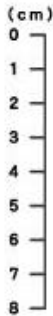
※空き容器はしっかり中が洗浄されていないと回収することができません（農薬として処理することになり、処理金額が余計にかかります）。最低3回は水で洗い流すようにしてください。

# 鳥獣害対策その2～主要な鳥獣の糞と足跡について～

## イノシシ



親指大の粒がいくつか固まった形のフンをする。

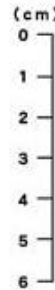


長細い蹄の跡が2つ。シカと似ているが、その後ろに1対の副蹄の跡がつくのがイノシシの特徴。しかし、副蹄は泥地など、柔らかい地面でないと跡がつかないため、掘り返し跡や糞を比べてシカと区別する。

## ニホンジカ

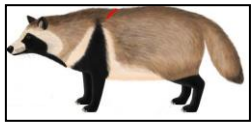


ころころとした俵状のフンをする。カモシカのフンも似た形状をしているが、カモシカの方がやや細長い。またシカとは異なり、同じ場所にとどまってフンをする(1か所にフンが300粒以上あれば、カモシカと考えてよい。)

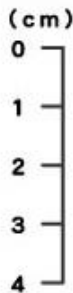


柔らかい地面でも、イノシシと違い副蹄がつかない。ニホンジカとカモシカのシカとカモシカはフンの量で判断する。

## タヌキ



複数の個体が同じ場所で排泄をする「ため糞」という習性がある。臭いはかなり臭い。

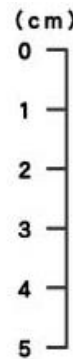


ネコと類似するが、ネコは普段爪をしまっているため、爪痕はつかない。

## キツネ



タヌキのフンと形は似ているが、ため糞はしない。

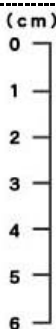


タヌキととてもよく似ているが、キツネの足跡の方が全体的にひし形に近い。タヌキに比べて体が細いので、前足の足跡に後ろ足の足跡を重ねて歩く。そのため、足跡のつき方がタヌキに比べてまっすぐになる。

## ハクビシン

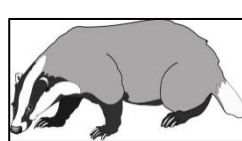


複数の個体が同じ場所で排泄をする「ため糞」という習性がある。

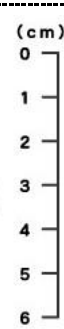


丸っこい手のひらの外側に、ポンポンポン、と角の丸いはんこのような肉球の跡がつく。

## アナグマ



ため糞は小規模で、テカテカしたフンが特徴。土壌の中に住む小動物も食べるので、フンの中に土が混ざる。



巣穴を掘るアナグマは、長くするどい爪を持っている。  
肉球は5つで、タヌキやキツネより横幅が広く、はっきりとした爪痕が特徴。

### あさつゆ連絡

電話番号：0268-41-1062  
FAX：0268-41-1063

### 技術事項作成協力

上小農業改良普及センター（岡崎）  
電話番号：0268-25-7156（直通） FAX：0268-23-2161